日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルヂン街二(兄ヴエルゲイロ街)(二五八)
發行所日伯新聞社
本紙定價年弗ミル
外國郵税共百ミル

ソ聯に誠意なし

外交々渉最早これ迄
滿洲國遂に最後の肚
ハルピン交渉の經緯を聲明

【新京廿一日同盟】滿洲國外務當局は廿日チョーコ峰事件に關するハルピン交渉の經緯につき當局談を發表したが、外務當局としては右聲明をもつてチョーコ峰事件に關する限り一應外交々渉を打切り、ソ聯側より今後何等かの申出でがない以上、進んでソ聯側に對し積極的に交渉開始を行はぬ意向なることを表明したものと解される、然し滿洲國としては事件不擴大平和解決の大乘的見地よりソ聯側に對し現地よりソ聯兵の撤兵と原狀回復を交渉の前提條件として極力ソ聯側の注意を喚起したに拘らず、ソ聯側は飽くまで自國領なることを主張し果ては國内問題なりとして、滿洲國の注意喚起を以て内政容喙なりと廣言するに至りこゝに於て外務當局は、ソ聯側の態度に誠意なきものと認め愼重對策を練つた結果、遂に交渉一應打切りと決し聲明發表の運びに立ち到つたもので、外務當局としては若し不幸なる事態の惹起を見た場合責任はソ聯側に於て負ふべきであるとしてゐる

我方の要求容れず
ソ側頑强に突張る
重光リトビノフ會談物別れ

【モスクワ二十一日同盟】チョーコ峰事件に關し日滿兩國政府は、ソ聯側の反省を促し國滿解決を期し目下ハルピン、現地派員發表したが、リトビノフはチョーコ峰事件に關し約一時間半に亘り重要會談を遂げた、席上重光大使は日本側が蒐集した材料に基き問題のチョーコ峰一帶が滿洲國領土なる所以を說明しソ聯兵を速に現場より撤退せしめられたいと要求したが、リトビノフはチョーコ峰一帶は飽迄ソ聯領なりと主張して譲らず會談は何ら得るところなく物別れに終つた

我が撤退要求に
未だ正式回答せず
頻りに陣地構築急ぐ

【新京二十一日同盟】チョーコ峰事件に關し日滿兩國は、ソ聯側の反省を促し國滿解決を期し目下ハルピン、現地行ひつゝあるが、日滿兩國の對ソ要求の重點は先づ第一に現地の事態をしてモスクワの三地に於て交渉を理大使を通じて抗議したチョーコ峰一帶の地域は朝鮮とソ聯の領土に滿洲國領土が細長く挾まつてゐるのであつて、このチョーコ峰の陵線を中心にソ聯が陣地を構築しつゝあることは直接間接國境を脅威することは頗る大なるものがある、而して朝鮮、ソ聯の國境に就ては一九〇五年ポーツマスに於て締結された日露講和條約中日露兩締約國は一切の誤解の原因を避けんがためロシア、朝鮮間の國境に於て韓國又はロシアの領土の安全を侵害することあるべき何らの軍事上の措置を採らざることに同意すと締約してゐる、而も本條約は一九二五年二月北京に於て締結されたソ聯は一九〇五年九月五日のポーツマス條約が完全に効力を存續することを約すとの取極めによつて依然その効力は嚴として存續されてゐるものであるから、この點よりソ聯側の不法發砲事件、飛行機越境事件其他ソ聯側の不法行爲が國境方面に相次いで惹起されてゐる折柄、西部國境に於ても不祥事件が發生した

【東京廿一日同盟】二十日午後一時頃滿ソ西部國境滿洲里東方約三十キロ四塔山附近に於てソ聯兵五名が突如國境線を越境し來り滿洲國領土内の偵察を行つたが、内二名は不法にもそのまゝ越境約三四百メートルに侵入、同地附近巡察中の滿軍監視兵二名に對し執ばば改めてこれが解決交渉を開始すべきだとの意向であるがソ聯側は右三地の交渉に對し未だ何れも正式に滿足すべき回答を寄せてない、そも〳〵今次事件の發生地たるチョーコ峰一帶の地域は朝鮮とソ聯の領土に滿洲國領土が細長く挾まつてゐるのであつて、このチョーコ峰の陵線を中心にソ聯が陣地を構築しつゝあることは直接間接國境を脅威することは頗る大なるものがある、而して朝鮮、ソ聯の國境に就ては一九〇五年ポーツマスに於て締結された日露講和條約中日露兩締約國は一切の誤解の原因を避けんがためロシア、朝鮮間の國境に於て韓國又はロシアの領土の安全を侵害することあるべき何らの軍事上の措置を採らざることに同意すと締約してゐる、而も本條約は一九二五年二月北京に於て締結されたソ聯は一九〇五年九月五日

落城迫る敵の本城
漢口は熱水地獄の街
武漢三鎭を語る 雨宮大佐

わが陸海協同の揚子江遡航部隊は電光石火、安慶に敵前上陸を敢行、十二日夕これを占領し更に二百七十キロの上流の國民政府經濟交通の心臟部漢口の敵大本營を衝かんと構へてゐる、陸海沿線を西進した神速部隊は早くも京漢線を切斷し漢口—廣東・香港を繫ぐ廣漢線は相次ぐ航空部隊の猛爆で半身不隨に陥り一方上海よりは本月初めより各國大使が漢口に急行して種々の暗躍を行つてゐると報ぜられて漢口の敵大本營を衝かんと構へてゐる、陸海沿線を西進した神速部隊は早くも京漢線を切斷し漢口—廣東・香港を繫ぐ廣漢線は相次ぐ航空部隊の猛爆で半身不隨に陥り一方上海よりは本月初めより各國大使が漢口に急行して種々の暗躍を行つてゐると報ぜられて漢口の敵大本營を衝かんと構へてゐる、蔣介石の第三次遷都は最早決定的だ、南京陷落後半歲に亘つて抗日劇を繰展げ英蘇、佛の觀客をヤンヤと云はせた國際都市漢口の落城も近い「ハンカオ」とは如何なるところか？嘗て南京で武官をしてゐた當時この地を深く探つたことのある支那通、陸軍省新聞班雨宮巽大佐を訪れ「ハンカオ」の話を訊いた

「漢口と一口にいふが武漢三鎭を知らずして漢口の重要性は判らないぞ」

と冒頭した後

「漢口はもと漢口鎭といひ四、五十年前は陝西より南流して長江に注ぐ漢水河口の一漁村に過ぎなかつた、低濕の瘴癘地で毎年濁水に浸り八方を湯のやうな熱水に閉ざされて夏は草木すら生色を失ふ蒸暑い熱帶性氣候のため「漢口では子は育たぬ」とまでいはれてゐる程だ、清の末期には外國が大陸經營に目をつけ商埠地を設けたのが最初で最惠國約款を結び濁水の引かぬところへ土を盛り護岸工事を施して租界を開いたが、日清、日露役の後佛、露、獨が競つて租界をつくり日本も大正元年租界内に中支駐屯軍司令部を置いたことがある、漁村漢口鎭は次第に人口を加へ事變前には八十萬餘の商業都市に發展し邦人二千名が住むやうになつた、漢口は

商業

の中心地だが軍事、政治、文教の中心は寧ろ對岸の武昌で職工の町漢陽は中支の新興工業の中心だ」

と大佐は記憶を辿つて話を續ける、廿五萬の武昌には軍事施設、飛行場等が完備し十五萬の漢陽には鐵廠、火藥廠、煉瓦廠等があり武漢三鎭の人口は合計百萬以上であるが中でも漢口は氣候が最も惡いので知られてゐる

「七月から八月半ばまでの一月は宛ら蒸風呂の中だ、住民は殆んど軒下の石疊に寢て反轉夜を明すが朝になると身體の形だけ石疊が汗でぬれてゐる始末、俺も夏はまるで熱病にかゝつたやうで流動物しか咽喉を通らなかつた」

昭和に入つて湖南を追はれた唐生智が一時こゝに都し、次いで北伐軍がこれを占領、ボロヂンと結んだ汪兆銘が武漢政府を樹立し容共政策を布いたのが後に三民主義の南京政府は共産黨を締出して武漢政府と合併した、李宗仁が政權をとつたこともあるが蔣は昭和四年長江北岸より二箇師、南岸より三箇師、江上より二箇師を進めて同五月四日武漢はこれに代る等、相次ぐ政爭の度に武漢の重要性は增大し、大陸を縱斷する京漢線の京漢沿線に南下し中央精鋭軍が死守する湖北省境武勝關を奪取すれば武漢へはほんの一息、また南京より安慶を經て廣

新移民法の活用

聖州に於ける勞力補給問題は、過ぐる三四年憲法に外國入移民二分制限條項挿入されて以來引續き農界頭痛の種となつて來たところ、當業者並に州當局不斷の努力の結果中、央政府の認容するところとなり五月に移民法の公布を見、やうやく前途に一縷の希望を有ち得るに至つたことは周知の通りであるが、州農界が過去數年の間如何に勞力不足に惱んだかは、農村勞銀の顯著なる高騰によつてもこれを察知することが出來る、近年に於ける珈琲界の不況は勿論十數年來ブラジルの採用した誤れる珈琲政策により世界消費市場における需給の均衡を失したことが重要因子たるに相違ない、だが需給失衡によりたとひ市價低落すとも、勞力が以前のごとく自由に得られてゐたならば、生產者の直接受ける苦痛は現在に比しなほ多分に緩和されてゐたに違ひない、棉作における生產費の騰上もその主たる原因は勞力不足に歸し得られ、殊に一日を爭ふ採收期に於ける賃銀高など明かに移民制限の影響であり、雜穀の市價騰貴も農村勞力不足による生產減に災ひされてるところ尠くない

入移民の制限根據を人種型は十分肯定されるが、土地廣大にして而も人口稀薄な新開國が、當面の必要を犧牲にして理想に趨ることは眞にその繁榮强化を致す所以でない、九三四年來の伯國憲法はアメリカの政策に摸し、又アメリカの慫慂に出た形跡瞭かであるが、アメリカが建國以來百五十年の歷史しか有たぬ新興國であり領域亦大なるにせよすでに一億三千万、方キロ十六人の人口を擁し、その富强世界に冠たるに、方キロ五人總人口四千五百万に足らず、而も植民地的產業形態の域を脫せぬブラジルが之を眞似るところに大きな無理がある、彼の白人萬能を謳歌して來た濠洲さへ現に開かれてゐる英濠交渉に於て、人口增加のため獨自の國策許容方につき英本國の諒解を得べく折衝中と傳へられるが、それは云ふまでもなく一國の繁榮が十分の勞力なくして實現不可能なりとの結論に到達せるためである、この事情はブラジルの採つて以て範とすべきもので、この見地から聯邦政府が新移民法實施に當り克く國情に即して活用することは、普に當面せる農界の勞力難を緩和するばかりでなく、共和國將來の富强に資すること大なるものありと信ぜられるのである

武力避行の使肚

ヒツトラー

チエッコ分割の意なし
ヒ總統、特使を英國へ
歐洲の暗雲に微光射す

【倫敦廿日UP】國際外交界は一意英佛パリー會談に注目してゐるが、獨逸は今や歐洲の平和を脅かす最大の危機ズデート問題に對し、新しい歩みを踏み出した、即ち獨逸はチエッコに關し武力を行使せずとの圓滿解決を希望する代りに英國の對中歐經濟援助を要望、英獨接近を圖らんとするもので成行きによつては歐洲を蔽ふ暗雲は幾分明朗化するものと重視されてゐる

【倫敦廿日アバス】ハリファックス外相は巴里出發前ヒトラー總統よりの特使と會見、特使の齎らした獨逸政府の意向によると獨逸はチエッコ內獨逸少數民族(所謂ズデート獨逸人)問題に關し、ズデート地方を獨逸に合併することなく平和に解決したい希望で、萬一ズデート地方民に流血の慘事でも行らぬかぎり獨逸は決して干涉せぬとしてゐる

世界の注目を蒐め
英佛會談開始さる
對獨伊樞軸工作が主要目的

【巴里廿日UP】英國皇帝御渡佛の機會を利用し本日正午より佛國外務省に佛グラヂエ首相、ボンネ外相並に英ハリファックス外相の間に英佛非公式會談開始されたが、會談の主要題目はスペイン內亂、チエッコ問題並に對伊交涉の三項であると見られる

【巴里廿日アバス】英佛三相會談に於ては先づ第一にチエッコ問題が採上げられ、英佛側の希望する對獨接近は万事チエッコ小數民族問題の成行きに懸つてゐる點に双方意見一致、次いでスペイン內亂に關しては可及的速かに內亂を終熄に導き流血の慘事を防止したい旨意見交換を行つた

討議の內容

【巴里二十一日同盟】二十日英佛會談の實質的討議の內容に就き確聞するに、ハリファックス英外相並にグラヂエ佛首相、ボンネ佛外相は次の四項目に就て意見の一致を見た模様である

一、ズデーテン問題チエッコ小數民族問題に就ては去る四月二十九日の英佛會談の決定に基き懸案の平和的解決を側面から援助する、他方適當の機會に獨逸政府と交涉を開始しズデーテン問題の撤底的解決を期する

一、スペイン問題　英國政府は四圍の情勢が許す限り出來るだけ速にスペイン問題の調停に乘り出し西歐政局の終局的安定を確立する

一、英伊協定發効問題　佛伊兩國間に國交調整に關する諒解が成立するまで英國政府は英伊協定の効力を發生せしめない

一、英佛軍事的問題　去る四月の英佛協定を確認し凡る部門に於ける兩國の軍事的提携を促進する

ソ聯兵の不法占據
言語同斷の沙汰だ
小磯大將の車中談

【東京廿一日同盟】參謀本部付を仰せつけられた前朝鮮軍司令官小磯國昭大將は夫人同伴二十一日午後三時三十五分東京驛着歸京直ちに參謀本部に赴き着任の挨拶をなしたが車中チヨーコ峰事件につき次の如く語つた

チヨーコ峰不法占據事件は過般のリユシコフ大將の脫出事件によつてソ聯政府が國境方面第一線部隊を全面的に交代せしめたゝめ、國境方面の情勢を知らぬ軍隊が越境し且つ同地が國內からの脫出者を監視するに都合のよい地理的條件に惠まれてゐるので同地を占據したのではないかと思はれるが何れにしてもチヨーコ峰が滿洲國領土である以上ソ聯兵の占據は言語同斷な次第だ

海底の鐵ラッシュ
時局の波に潜水業者が團結
大阪港で　鐵屑の大掃海作業

國際貿易港大阪港で潜水業者が一丸となつて一齊に鐵屑掃海作業に乘り出し永年眠りこゝに動く鐵屑類は莫大な數字を示してをり、したがつて荷役の際クレーンのチエーンが切れたり過つて海中へこぼれるのが數知れず、いづれも大產業都を控へてゐるだけに所有者も判明しないので鐵屑のこととて遺失屈がなくたちは鐵の騰貴と正比例して昭和十一年から殖えるばかりの引揚げにやつてくる潜水夫の渡洋が實現すればムツソリニ首相の第二回の國外旅行となるのでその成行は重視されてゐる

ムツソリニ首相
洪牙利に答禮か
國外旅行之で二度目

【ブダペスト廿日同盟】ハンガリー首相イフレデイ、外相デカンヤは羅馬を公式訪問し目下ムツソリニ首相との間に伊太利、ハンガリー親善促進につき重要協議を重ねてゐるが、廿日ハンガリー政府機關S・T・ウイサグ紙の報道によれば、ムツソリニ首相はハンガリー首相、外相の伊都訪問の答禮として近くブダペスト訪問の豫定と傳へられてゐる、ムツソリニ首相の國外公式旅行は昨年の伯林訪問を以てこう矢とするが若し今回

上海の戰慄
范辯護士
兇彈にやられる

【上海廿一日同盟】上海の恐怖依然として解消せず今朝七時頃新宅より出かけんとした辯護士范脊生氏は兇漢二名に拳銃を亂射されて即死した、范氏は我軍の上海占領後南市地方法院長に擬せられた有名な老辯護士で蔣介石派遣の暗殺團に狙はれたものである

財界は糠喜び
現金支拂を否定
國府、統一公債一部償還

【上海廿一日同盟】國民政府は今月末履行すべき統一公債の一部償還並に利拂ひ、即ち

甲種	六、一六、五〇〇元	五、一〇〇、〇〇〇元
乙種	五、一〇〇、〇〇〇元	三、〇〇〇、〇〇〇元
丙種	三、〇〇〇、〇〇〇元	八、九三〇、〇〇〇元
丁種	八、九三〇、〇〇〇元	五、一三三、五〇〇元
戊種	五、一三三、五〇〇元	
合計		

は財政部の規定に從つて金額二十五元以下のものは總て法幣による現金で、二十五元以上のものは從來の通り淮畫を以て支拂ひに決したといはれる、これより先當地銀行界では目下の法幣拂底に鑑み今回の公債の償還並に利拂ひには全部法幣を用ひられたいとの請願を政府に提出したが、政府ではその要求の半ばを容れて補助通貨即ち一元紙幣を以て支拂ふに決したと傳へられたので疲弊しきつた當地財界は遂に一脈の活氣が動き始めたが、昨日右の如き現金支拂ひ說否定の報道があつたので樂觀氣分は消飛びこゝ數日來二元方昂騰してゐた公債暗刹場は一齊に六・七〇仙方反落するに至つた

滿鐵、北支に大飛躍
自動車、水運にも手を延す

【大連廿一日同盟】滿鐵北支事務局はこの秋創立される北支開發會社の移行體制として事業たる自動車營業並に港灣の北支事務局强化のため右職制改正につき鋭意研究中であつたが、愈よ新職制案の決定を見、北支並に新京兩當局と協議の上正式發表の段取りである、而して北支事務局の新職制は大體鐵道總局に近い機構と見られるが、北支の特殊事業たる自動車營業並に港灣內河航行などに關し特に重要考慮を拂ひ現在の華北汽車公司の自動車營業は鐵道營業の外局として、水運關係についても水運部設置など相當大規模な機構となる筈である

萬博參與會

【東京二十一日同盟】二十一日の日本萬國博覽會參與會で藤原會長は留任し、顧島事務總長、松永事務次長は隱退、顧問になることに決定した

三ッ子の魂百まで
荒鷲の卵養成へ
幼稚園飛行團の誕生

【東京廿一日同盟】三歲の童子にも航空思想を吹込み三つのは殊に人目を惑いた、式は翌溝大日本飛行少年團理事長の優しい開會の挨拶に始まり一同君ケ代を齊唱、宮城遙拜の後代表者が飛行館屋上の航空神社に參拜、續いて笠井少佐の遺兒俊穀君が決死の宣言を朗讀、團長東條海軍大佐の訓辭、來賓視聽等があつて閉鶯笠會、正午過ぎ一同お土產を貰つて意氣揚々と解散した

自動車難の上海に
走り出した、豆タク、
日本人街に六十臺出現

【上海發】內地のやうにガソリン統制をやつてゐない上海でもガソリン高とタクシーの不足から日本人街の虹口方面からちよつと走つても二圓は取られるし、川向ふの南京路では協議の結果、從來の如く業者が個々別々に作業せず、また無駄な引揚げ競爭を排擊し鐵飯鍾と非常時局に對處得るやう一致團結一つの層でも多く引揚げて國のため有意義に資せられるやう盡力し海底に突立つてゐるレールや長い鋼棒、材木また爆藥物など危險物を取り除いて安全にしようと決議し、稅關、府交通課、市港灣部、港水上署を訪ひ許願ひを提出して諒解を求めた

方面でも一圓以下といふ値はない、自然市民もワンポツ(黃包車)にするといつた傾向を見せてゐるが、このほど上海を視察した國防自動艦隊の副隊長堤德三氏はこの有樣を見て「豆タク」の運轉に着眼し軍の諒解を得て先づ日本人街で開業運轉することになつた運轉台數は六十台でこの外にバスが六台とトラック二台を所有し最初の十日間は虹口一帶は何處に行つても卅錢均一とし、その後はメーター制を採用し最初の一キロは卅錢としそれから一キロを增す毎に卅錢增とすることになつてゐる、運轉手は全部內地から採用した廿歲以下の青年で玩具のやうな豆タク十台を連らねて虹口區域を頻見世をしてゐつた

宇垣外相
參內委曲奏上

【東京二十一日同盟】外務省では二十一日午前十一時より主腦部會議を開きチヨーコ峰に於けるソ聯兵の不法越境事件を中心に重要協議を行つた、宇垣外相は同日午後二時宮中に參內、天皇陛下に拜謁、仰せつけられチヨーコ峰事件十歲の花嫁御寮として新生活の經過並に一般外交事情に關し柔曲奏上した

日滿一體
滿洲法人も
國策會社に參加

【東京廿一日同盟】政府は日滿兩國經濟統制一元化の見地から滿洲國及び滿洲國法による法人を我國策會社の營む事業企業に積極的に參加せしめ以て日滿兩國の經濟活動の連帶性を一段强化することなりこれがため滿洲國若しくは滿洲國法による法人が我特殊會社の株式を所有し得る途を拓くに必要な單行法を新たに制定するに決し、目下對滿事務局で立案中で成案次第關係各省と打合せの上來議會に提出の豫定である

四十歲で
女優生活淸算
村田美彌子結婚

【東京廿一日同盟】嘉久子、美彌子、たけ子の帝劇育ち三姉妹の一人村田美彌子(RO)さんは先頃井上一派から大阪關西新派に派遣されてる間に相思の仲となつた新劇俳優の笑川武夫(三〇)と東邦岸井明君の見岸井良緒氏夫妻の媒酌で廿一日午後赤坂氷川神社で時節柄內輪のみの質素な結婚式を擧げ廿五年の女優生活から四十歲の花嫁御寮として新生活に入つた

見逃す勿れ
日露戰爭歷史映畫來る
旅順港
◈入場料　ポルトローナ　三ミル　小人一ミル
七月廿四日(日曜日)午後二時半より
於テアトロ・ムニシパル
アラ、クワラ線タクワリチンガ驛
ブラサ・ノーベ・デ・ジユーリヨ

PHARMACIA NIPPAK
de TOSHIMI ONISHI
A maior pharmacia japoneza de Marilia e a que vende quasi a graça.
Cada compra dá direito a concorrer no sorteio de valioso radio no valor de 3:000$000
Rua S. Luiz, 62 – MARILIA – Telephone 62
日伯藥店
大西年巳
マリ、ア市最大の日本人藥店調劑正確價格至廉
お買上げ毎にラジオ價格三コントス抽籤券を差上げます
マリ、ア市サン・ルイス街六二番　電話六二番

砒酸石灰
アルセニアト
デ・カルシオ
砒素を主効分とする中毒殺虫劑で高價な鉛の代りに安價な石灰を加用し砒素量を增加せし爲極めて殺虫力强大
北米南部棉作地では砒酸鉛輸入禁止のため全部砒酸石灰を使用してゐます
先進國の例に從ひ次期棉作に御利用下さい
砒酸石灰の五大特長
(1)他の農藥品よりも効力はるかに大
(2)砒酸鉛よりはるかに安價
(3)砒素の含有量四〇ポルセント以上
(4)粉末のまゝ撒布しても使用し得
(5)石灰を含む爲雨期にもカゼイン石灰不要
株式會社小西商店
Rua Senador Feijó 177 - SÃO PAULO

見よ!!
忠烈無比、日本婦人の典型
川添しま子婦人の實傳を
國防第一線の花と散る
川添しま子夫人

J・Oオールサウンド版　解說付き
關東局立案國策映畫
文部省認定二六七號

(全一萬呎)
靖國神社の女神
解說　德永天浪

常設館上映日定一覽
七月二十三日(土)　ガランタン町　主催青年會
同二十四日(日)　ウニオン植民地　好青年會
同二十五日(月)　ベラクルース町
同二十六日(火)　オリンニヨス町
同二十七日(水)　パラナ州バンデランテ町
同二十八日(木)　パラナ州カンパラ市
同二十九日(金)　パラグワアス　主催青年會
同三十日(土)　プ・ブルデンテ　青年會
同三十一日(日)　ランシヤリヤ町
八月二日(火)　ニツポランジヤ　主催女子青年會
同三日(水)　パルパライソ　主催青年會
同八日　よりチエテ第二市街地
奧ノロエステ巡廻中

聖市
松竹興行合資會社
提供
下加茂茂作特技　林長二郎主演
赤城の子守唄
解說　宮島鳴獨歩

聖"元首"晴れの入

で出迎へたノロエステ、アル

殷々と鳴り響く禮砲

儀仗兵付の壯麗な歡迎行進

市民の大歡迎に上機嫌

一昨廿日三時半乘機の故障でパウルーに一泊、昨日は同じく飛行機でリオプレートを經てリベロンプレートに翔び大夜會に出席より延着し今朝は再び飛行機でバレットたゼツリオス、カンピーナスを歴訪の上大統領の一行は同市は勿論、わざ〳〵同市まタパウリスタ、ソロカバナ線の各代表等の大歡迎を受け同地に一泊、昨日は同じく飛行

パウルー市は一九〇七年時晴れの聖市入りをなすことゝなつてゐる

の大統領アフオンソ・ペンニヤがノロエステ鐵道開通式に臨場して以來三十年、二度目の伯國元首の來訪で今回はゼ大統領の訪問を機會に飛行場を落成、汽車と飛行機と矢張り時代は劃期的飛躍を遂げたことを圖らずも之によつて立證

なほゼツリオ大統領はパウルーで記者團に對し

この大歡迎振りは聖州民が新政權に全く合致してる證據で滿足この上もない、聖州は宜しく新政權に信頼して宜しいと非常な上機嫌だつた、今夕ルス驛着に際しては第二軍團は歩騎砲、州警兵は歩騎、消防隊等ルス驛からカンポスエリゼウ宮まで沿路警戒に當り儀仗兵付の壯麗な歡迎行進も行ひ驛前公園からは禮砲が殷々と鳴り響き大統領の晴れの聖市入りを壽く、大統領夫人令孃は昨朝一足先に來聖した

われ等は勸告す！

"補助金は速やかに辭退せよ"

檄を飛ばすリベロン在住邦人

去る七月七日のブラジル中央日本人會第二回總會席上、母國よりの補助金は今後辭退せよとの議が出たが、數日前モヂアナ線リベロンプレート市在住邦人は時局に關する座談會を催し滿場一致左の如く現在補助金を貰ひつゝある諸團體は祖國の現狀に鑑み速かに辭退せよと決議をなし廣く各地方に呼びかけるべく運動を開始した

決　議

一、從來母國政府より補助金若くは奬勵金の下付を仰ぎつゝある各種團體は祖國の現狀に鑑み速かに其下付を辭退せんことを勸告す

理　由

今や祖國は肇國以來未曾有の重大時局に直面し老大なる國帑の支辨に國民一致共過重の負擔に堪へ尚怪且つ數多の犧牲を拂ひ銃後の護りを固くして出征將士の歓迎に戰死傷者の慰問に或は應召家族の後援に以て盡忠報國の誠を盡しつゝあり、吾等亦國外にありと雖とも焉んぞ座視傍觀せんや、即ち昨年事變勃發後獻金に慰問に其金額に於て大ならずと雖ども奉公の赤誠を披瀝しつゝあり、此時に當り國帑の補助又は奬勵金の下付を受け居る當該團體は凡ゆる辛苦に堪へ堅忍持久の實を擧げ、以て此國難に應へんとしつゝある母國同胞に對しても此際當然辭退すべきに今に至るも其擧なきは如何、遺憾とする處なり

同胞一致の合力へ

呼掛ける全伯中央日會

皇軍慰問品を募集

ブラジル中央日本人會では去る七月六日第二回總會に於て

全伯邦人を代表する出征皇軍慰問使節派遣及慰問品獻納の件を滿場一致で決議し、その使節として前會長多羅間鐵輔氏を推したが右慰問品募集規定につき左の如く發表し、各地日會、青年會、婦人會へ呼掛けてゐる

=慰問品募集規定=

第一、一般慰問品

一、慰問品は出來得るかぎり反物を以て作成したる品、品種は隨意たる事

二、飲料品及び食料品等は嚴禁の事

三、慰問袋は型を一定し、横幅二十サンチ、縱幅三十サンチに一定の事

四、慰問袋の中に必ず感謝の意を表示する手紙を入れ、該手紙には差出人の現住所原籍を記載すること並にブラジルの邦字新聞を入れる等は好き心付きと思はる

五、石鹸類を贈らるゝ人は氣候の關係と變質の恐れあるを以て「ゼツシー」以上の優良品たること

第二、學校生徒慰問品

一、繪葉書に限り、兒童一人につき二枚づゝ

二、繪は地方風景、實際生活狀態及び當國情緒を現はせるもの、其他

第三、送荷、箱型並に送荷先

一、ビール箱型に限る

二、送荷先ブラジル中央日本人會サントス臨時出張所（潮旅館内）

第四、受付期限

一、一九三八年八月三十一日迄にサントス着の事

日本メロデイ外交

圓盤にポ語の解説をつけて

我が音樂情緒を紹介

國際文化振興會では今後日本音樂の海外紹介を計畫、軟いメロデイを通じて平和を愛する日本人の心情を認識させることになつた、元來琴、三味線、太鼓、尺八等に成される日本音樂は歐米人の耳には味はひ難いが、リズムメロデイ、ハーモニーは全然同一であることを理解させ、日本音樂の粹を知らせると同時に東洋の文化國ニッポンをはつきり吹き込ませようといふのである

最も近も聖市ラヂオツピー交響樂團では總領事館を通じ日本の交響樂の譜を取寄せ、丸山使節來伯の際放送し非常な好評を招いた事實もあるので今度は長唄、常磐津、清元をはじめ新日本音樂や日本人の作曲した交響樂等の古典、近代音樂をば十二インチのレコードに吹き込み、ポルトガル語スペイン語等の解説をつけ日本音樂の持ち味を端的に紹介普及することゝなり近く製作の上リオ大使館を通じ各大學文化團體、音樂關係者に送る由

南米平和の癌！

チヤコ問題大團圓

國際日として記念祝賀

昨廿一日は久しく結んで解けなかつたパラガイ、ボリビア兩國のチヤコ問題が汎米諸國の調停で遂に平和調印を終了、チヤコ國境決定に就いてはアルゼンチン、伯國智利、米國、秘露、ウルガイの各調停國大統領の仲裁によつて國境線確定する事となり遂に平和的大團圓を遂げた、なほ伯國では昨廿一日を平和記念日とし臨時休日とし之を祝賀、ノロ・フランコ、マセド・ソアレス、ピメンテル・ブランドン並にオズワルド・アランニヤのチヤコ問題に關係その解決に靈粹した歴代外相がラヂオで祝賀放送を遂べた

モヂ聯日會

慰問袋作製に馬力

役員會で決定

中央線モヂ郡聯合日本人會では廿日午前九時よりモヂ産組倉庫で役員會を開催し左記の事項を決定した

慰問品に關する件

一、八月廿日迄モヂ郡聯合事務所迄各日會取まとめて提出する事

一、規定により慰問袋を作り別項の如く本社主催全伯野球聯盟が結成される雲行があり大會奥ソロ豫選に於てプルデンテ軍が奥ソロ勢の覇者と決定したが、中ソロ方面でもバラグアスーを中心に中ソロ野球

中ソロ野球聯盟結成か

豫選を開きプ軍と一戰

代表決定の模樣

を進めてゐる

□…モヂアナ線クラビーニヨス驛の山口廣吉さん結婚費用を節約し百五十ミルを國防獻金として差出した、また同線カニンデ驛サンベネジツト耕地の嘉陽奈備さん外五名も國防獻金として八十五ミルを海興へ寄託した

□…聖市某料亭の女給さん紅唇に生活改善を叫びつゝストライキを起したとか起さぬとか噂もつぱらだ

□…ノーベ・デ・ジューリエ と名づけられたアベニーダをつき拔けるトンネルの開通式が大統領の來聖を機に明廿三日盛大に擧行される

流線型

□…昨廿一日は南米平和の癌的存在だつたチヤコ問題が大團圓を告げた記念日で全休、けふ廿二日は伯國元首晴れの入聖で半休、商店街は火の消えた淋しさだ

□…困るのは商店街ばかりではない、來る廿四日サントス發のサントス丸で歸國する三百餘の邦人中、出國手續完了したものは半數位いで殘り百五十人のものは手續未完了、これでは乘船出來ぬかも知れぬと一同ヒヤ〳〵してゐる

□…同仁會ではモヂに診療所設置し隔日位いに醫師を出張させて診療を行ふ計畫

闘志と團結を誇る

聖西聯合チーム

陸競大會

全伯邦人陸上競技大會を目前に控へて各地で豫選大會が行はれてゐるが聖西聯合青年會では去る十七日タボン小學校競技場で本年度大會擧行、全伯の檜舞臺に送る晴れの選手を決定した、當日の參加チームは

タボン、ジヤガレ、エメボイ、カンポリンボ、ビネイロス、モロンビー、ヴアルゼン、コチア、アルデア、イタベシリツカ

の十チームでビネイロスチームが優勝した、記錄左の如し

▲百米宮田一一秒八▲二百米宮田二五秒▲四百米平田五九秒六▲八百米堀二分十七秒二▲千五百米宮地五分十秒▲五千米山下十七分五六秒▲百十障碍笠原二〇秒八▲四百米機走タボンチーム五一秒八▲千六百米機走ヴアルゼン（記錄不明）▲走巾跳平田五米六三▲三段跳宮田十一米五五▲走高跳石本一米六五△棒高跳鮫島三米▲砲丸投巽九米四一▲投奥山五〇米六一

從軍志願

また一人

品物は各家族に於て在校生徒の ある家は生徒の手紙、繪葉書等を共に封入する事、封入煙草は聯日會よりダン煙草會社に交渉して一定の品を作らせ之を入れる煙草は東郷元帥、三勇士の二種

猛惡なマラリアも人智には及ばない

チエテ移住地の……

マラリア撲滅班に凱歌

チエテ移住地からマラリヤを殲滅するためブラ拓が投じた金がザツト百コントに達してゐるが、同移住地では昭和十年マラリア撲滅班を組織して徹底的にこれが掃蕩に當つて來た甲斐あつてあれだけ猛威を逞しくしたマラリヤも昨今は左表が物語るやうに影をひそめるに至つた

年	次	患者	人口（調査實數）	%
十一年	四五	三八〇〇	二・三
十一年	三八	四〇〇〇	八・二
十二年	一四六	五〇〇〇	三・八
十三年	六一	五五〇〇	一・三

因に昭和十三年は一月より七月末日までの七ケ月間の調査で患者六八人中新患は僅かあり、患者のうち十人ばかりの人が集まつて來たのだ

のサントス丸で河島一馬君が勇躍從軍志願のため歸國するが、同船にはまた一人從軍志願の青年が增へた

靜岡縣人鈴木不二夫君と云つて昭和八年甲種合格し名古屋騎兵第三聯隊に入營する事になつてゐたのを都合で同年八月單獨移民としてソロ線文化植民地へ入植、その後ベラクルス町附近のベロバール植民地で孔々として眞面目に働いてゐたが今回の事變に勇躍從軍志願を決心し歸國することゝなつたものである

聖戰記念日

修業團の慰靈祭

パ線マリ、アリ驛第一昭和植民地には六十余名の修養團員あり同團の精神たる愛と汗主義を中心とし毎月一回學校で向上會を開き身心の練磨に努めてゐるが、去る七日の聖戰一周年記念日には修養團伯國支部白百合會として第三回目の献金二百ミルに數通の慰問文を添へ修養團本部へ送付したなほ當日は戰歿皇軍將兵の慰靈祭を嚴かに行ひ團歌や愛國歌を唱した後第四回目の献金募集にとりかゝることを申合せて散會した

試合結果

第一日（十六日）

▲プルデンテ9—3ウエンセスラウ

▲マツシヤード9—0サンタアナスタシオ

第二日（十七日）

▲プルデンテ對ベルナルデス

B 0 0 0 0 1 0 1 0 0 0 A 2

P 0 1 0 0 0 0 0 0 1 1 A 3

▲マツシヤード對ウエンセスラウ

W 1 0 0 0 0 0 0 0 3 ……4

M 0 1 0 0 0 1 0 0 4 6—4

▲サンタアナスタシオ對ベルナルデス

B 0 1 0 0 0 2 0 1 0 0 ……4 A

S 1 0 0 1 3 1 4 0 A ……10 A

第三日（十八日）

▲プルデンテ對マツシヤード

M 3 0 0 0 0 0 0 0 0 ……3

P 0 0 3 1 2 2 2 3 A ……13 A

▲ベルナルデス對ウエンセスラウ

B 2 0 0 2 0 0 2 1 0 ……7 A

W 0 1 0 3 2 2 0 1 A ……9 A

▲サンタアナスタシオ對プルデンテ

P 0 0 4 3 5 3 1 0 2 ……18

S 0 0 1 0 0 2 0 0 0 ……3—18

なほ十九日午前九時よりアマツシヤード對ベルナルデス正午よりウエンセスラウ對サントアナスタシオの二試合が行はれた（結果は後報）

本社主催 全伯野球

奥ソロ豫選大會

輝く全勝の名譽！

プルデンテ制覇成る

大會第一日は勞頭より古豪ウ日（十七日）に入る、先づ第一戰ベルナルデス對プルデンテの一戰に プ軍地元ファンの待望に背かず堂々退け、ア・マツシヤードに對してサンタアナスタシオこれまたをなすなど球熱いなり最後のマ軍の猛追の前にいづれも二勝者でこの一戰は事實上の

優勝戰とも見られ兩軍の應援團は戰前早くも兩側スタンドに陣取り夫々聲援の猛火を浴びせ他の試合に見られない殺氣すら感ぜられたが、結局十三A對三といふ一般の豫想とはおよそかけ離れた大差でプ軍の勝利に歸した

續いて行はれたベルナルデス對ウエンセスラウ戰は兩者共不運力闘の甲斐もなく二敗無勝チームであつたため、その不名譽を一氣に挽回せんと期せずして大接戰を展開、四回ベ軍下位打者の活躍に二點を加算して四對一と絶對優勢裡に進めば、その後ウ軍もまた猛追を試み三點を擧げ四對四の同點となるに及び試合はいよいよ豫斷を許さぬものとなつたが打撃に一日の長あるウ軍の

追擊奏効し　後半に於て五、六回各二點、八回に一點を加へ九點となるに對しベ軍の得點はこれに及ばず七回二點、八回一點計七、結局九對七のスコアでウ軍辛勝した、午前にマツシヤード軍を擊破して覇道を征くプ軍はその餘勢を驅つてサ・アナスタシオ軍と對戰したが、もし軍が勝たんか、本リーグ戰はその根底から覆される事となり試合はまた最初からやり直しとなるやも知れず、應援團慄然たるものがあつたが、プ軍の力闘の前にサ軍の健闘も空しく十八對三で敗退、遂にプルデンテ全勝の名譽を獲得した

一宮の制球亂れ

マツシヤード悲運の涙

事實上の優勝戰

殊勳の市來投手！

大會三日（十八日）のPM3:00 P003 122 23A……13 みで戰の庭に臨んだ

なほソロ線の他地方より名乘りを上げるものがなければプ・プルデンテ軍がソロ線を代表して出聖遠征することとなる由

勞頭よりマ軍斷然攻擊に出でプ軍市來投手の肩定まらざるに乘し、長打を連發して一擧三點を擧げ幾分豫想外のスタートを切つたが、三回裏プ軍も猛追を試み檜作の右前安打、大城の安打やバンドなど正攻法奏効し三點を酬ひ三對三、衆望に副ふ大接戰となりスタンドはわき立ち、プ軍の執拗の猛打はその手を緩めず、マ軍不運にも主力投手二宮が肩を痛め球威とみに衰へるに乘じ四回市來の右中間本塁打、五回には又二點、六七回共に各二點を擧げ試合を確保することとなり、さしもの逸り立つマ軍をして投手よりの破綻に浮足立つた陣營は攻擊方面にも重みを失ひ、野本、二宮、村重など好打者を持ちながらプ軍市來投手の油の乘つた猛球に翻弄され空しくその雄圖を挫折するの止むなきに至り結局十三A三、一般の豫想とはおよそ掛離れた大差を以てプ軍が制壓すると

ころとなつた

（試合結果）

第一日（十六日）

▲プルデンテ9—3ウエンセスラウ

▲マツシヤード9—0サンタアナスタシオ

第二日（十七日）

▲プルデンテ對ベルナルデス

B 0 0 0 0 1 0 1 0 0 0 A 2

P 0 1 0 0 0 0 0 0 1 1 A 3

▲マツシヤード對ウエンセスラウ

W 1 0 0 0 0 0 0 0 3 ……4

M 0 1 0 0 0 1 0 0 4 6—4

▲サンタアナスタシオ對ベルナルデス

アテリエル 家具 千田

雇れ度し

御近所の御家庭に女中として雇れ度し詳細は左記にて御面談の上コンデ・サルゼーダス得用横

尋ね人

長野縣下伊那郡川路村牧内功（十九歳）

職業洗濯業父榮太郎病氣に罹り困難致し居り候大至急左記へ歸宅あり度し外に御存じの方有之候節は御一報願上度候

尋ね主 牧内榮太郎 Rua Tortias, 61 S. Paulo

急告

栃木縣人夫野澤七郎殿へ

私事歸國致し度に付貴殿の御承諾を必要に御座候間八月十日迄にサントス領事館へ右の御回答を被下度候

若し十日迄に御回答無之候際は御承諾相成候ことゝして歸國仕り候

妻 キヨノ

改名謹告

右田剛三（舊名辰彦）

パ延長線ツバン

私儀此度從前の名前を右記の通り改名致しました

右辱知諸賢へ改名お知らせ致します

御通知

來る三十一日（日曜日）聖イグナシオ・デ・ヨロラの祝日に當り公教節山本信次郎少將閣下歓迎會をイピランガの聖フランシスコ學園に於て次の如く相催し候に付御家族同伴御來駕の榮を賜はり度御案内申上候

一、彌撒聖祭（午前八時）

一、學園兒童の學藝會

一、午餐會

一、使節閣下御講話

尚ほ午餐會御出席御希望の向は二十五日迄に

電話四—六四八七番 電話二—七九〇一番

電話二—一五二一番

大須賀良助殿宅

木村芳之助殿宅

徳久一郎殿宅

の三ケ所のいづれかに御申込被下度、會費一人伯貨金十ミルレースも也は當日御持參相成度候

在伯公教日本人會

CASA TOZAN, LTDA

Rua Florencio de Abreu, 74/76 - Teles. 3-1141, 3-1142, 3-1143

Caixa Postal, 528 — SÃO PAULO

殺蟻用品

▼アルセニコ・ブランコ（日本品及瑞典品）

▼硫黄

▼ホルミシーダ・クツトロバウ

殺蟻には二硫化炭素が一番よく、良質にして安價特に殺蟻器「ヴエスピオ」に使用するに好適です

▼ボ・ブランコ

▼青酸加里

▼青酸曹達

▼殺蟻器「ヴエスピオ」印（宮地式）

◎農藥、農具、肥料、金物類案内書及び値段表御申越次第御送附申上げます

サンパウロ リンス プロミツソン

カーザ東山

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 6.a-feira, 22 de Julho de 1938 — Num. 1.461

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno ..... 30$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500

PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 100$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

A importante reunião dos chefes dos departamentos economicos dos governos provinciaes

Tokio, 11 - Domei — Afim de controlar as mercadorias do paiz, de accordo com a situação que a nação atravessa e para o necessario tabellamento dos preços das mercadorias, realizou-se no dia 11 do corrente no ministerio do Interior, uma reunião de todos os chefes dos departamentos economicos de cada governo provincial, anteriormente convidados para este fim. Tomaram parte o ministro das Finanças e Industria e Commercio, o sr. Murase sub-chefe do departamento de Estatistica, chefes das diversas sub-secções do ministerio de Industria e Commercio e ministerio do Interior, Director geral do Departamento Nacional de Economia, e etc.

Nessa reunião, o ministro Ikeda, titular das pastas de Finanças e Industria e Commercio, declarou:

"Orientae o povo para que este e o governo unidos num só espirito possam enfrentar a luta de longa duração, preparando-se convenientemente para isso as finanças do paiz."

Em seguida os diversos homens de governo presentes abordaram e discutiram pormenorizadamente assumptos relativos ao controle das mercadorias e o respectivo tabellamento dos preços.

Chega hoje o Almirante Yamamoto

O programma de visitas e conferencias

O ALMIRANTE SHINJIRO YAMAMOTO

Conforme tem sido bastas vezes annunciado, a Missão Catholica Japoneza, composta pelo Almirante Stephano Shinjiro Yamamoto e pelo ex-consul Luccas Shibazaki, chega hoje ás 8 hs. a esta capital.

O Almirante Yamamoto, um dos mais renomados lideres do catholicismo no Imperio do Sol Nascente, é nome de grande projecção tanto no Japão como no Velho Mundo quer como heroe da Marinha Imperial e quer como exemplar soldado de Christo.

São innumeras as condecorações conferidas pelo Supremo Chefe da Igreja Catholica e goza de certos previlegios que poucos catholicos do mundo gozam.

E' fundador e assiduo collaborador do "Katorikku Shimbun" jornal catholico japonez de maior circulação. E' tambem o fundador e orientador por muitos annos, da Associação Central dos Moços Catholicos. E' fabulosa a fortuna que o Almirante Yamamoto empregou nos donativos ás organizações religiosas do Japão.

A sua visita não tem outra significação, sinão transmittir aos catholicos brasileiros, os abraços fraternaes dos seus compatriotas, que, apezar de geographicamente separados, estão unidos com os seus irmãos brasileiros, pedindo a Deus que se realize o grande sonho da paz eterna e universal.

O Almirante Yamamoto, durante a sua permanencia em São Paulo obedecerá ao seguinte programma de visitas e conferencias.

Dia 22 — A's 8,20 hs. - Chegada á Estação do Norte pelo Cruzeiro do Sul. - A' tarde - Visita ao Interventor Federal Dr. Adhemar de Barros - Visita ao Exmo. Snr. Arcebispo Metropolitano.

Dia 23 — A's 9 hs. - Visita ao Seminario Central do Ypiranga e demais instituições religiosas. A' noite - Conferencia na Associação Catholica Japoneza de São Paulo.

Dia 24 — Domingo - A's 8 hs. - Missa na Cathedral Provisoria, celebrada pelo Exmo. Snr. Bispo Auxiliar D. José Gaspar de Affonsesa e Silva. A's 15 hs. - Recepção na Curia Metropolitana de São Paulo, A' noite - Jantar na residencia do Exmo. Snr. Consul Geral do Japão em São Paulo.

Dia 25 — Conferencia com os sacerdotes que se dedicam á evangelização dos japonezes. A' tarde - Visita aos diversos Secretarios do Estado. A' noite - Conferencia na Associação Japoneza de São Paulo.

Dia 26 — A's 9 hs. - Recepção na Liga das Senhoras Catholicas.

A's 17 hs. - Recepção no Consulado Geral do Japão. A' noite - Jantar offerecido pelo Dr. Plinio Correa de Oliveira.

Dia 27 — A's 20 hs. - Conferencia na Faculdade de Philosophia de São Bento.

Dia 28 — A's 8 hs. - Visita á Fazenda Rio das Pedras.

Dia 29 — Visita á Fazenda Monte d'Este. A's 17,30 hs. Regresso a São Paulo. A's 20,30 hs. - Visita ao jornal catholico "Legionario".

Dia 30 — A's 15 hs, - Visita ao Collegio Japonez "D. Miguel". A's 20,45 hs. - Conferencia no salão "João Mendes" da Faculdade de Direito da Universidade de São Paulo.

Dia 31 — Visita ao Collegio Catholico Japonez "São Francisco Xavier".

Dia 1.° de Agosto — Partida para o interior de São Paulo.

Dia 2 — Visita á cidade de Lins.

Dia 3 — Promissão

Dia 6 — Chegada a São Paulo

Dia 8 — Partida para Santos

Dia 10 — Partida para Registro

Dia 14 — Chegada a São Paulo. - A' noite - Partida para o Rio de Janeiro.

Nota :— As conferencias serão pronunciadas em francez ou em italiano.

Em pról da cultura classica chineza

Sabios do Nippon trabalham para a conservação das obras culturaes da terra de Confucio

Tokio, 17 — Domei — As regiões occupadas pelas forças imperiaes estão em grande actividade, para as obras de restabelecimento, sob o novo regimem politico instituido.

Receiando, porem, que os remanescentes desmoralisados das forças chinezas se entreguem ás actividades destruidoras das obras culturaes da quatro vezes milenar civilisação chineza, sabios do Nippon, entre os quaes o professor honorario da Universidade Imperial de Tokio e grande autoridade em materia de construcção, Dr. T. Itow, o archeologo e professor S. Hamada, o professor Ikeuchi e outros iniciaram um movimento em pról da defesa da cultura chineza. Estão em andamento as conversações, com as autoridades competentes, sobre a installação de um orgão destinado á conservação dos monumentos e obras culturaes da velha China.

O professor Itow, um dos leaderes do movimento, que visitará a China do Norte, no proximo mez de agosto, declarou:

"Pode parecer estranho o pensar-se em conservação de monumentos e obras culturaes, no momento em que se combate arduamente.

No emtanto, pensamos que é um dever, em que se joga o proprio bom nome do Nippon, a conservação desses fructos da cultura chineza. Tambem para a cooperação dos povos japonez e chinez, julgamos necessaria a creação do orgão de defesa da cultura chineza".

A prorogação da Exposição Internacional

Declarações do ministro Ikeda

Tokio, 15 = Domei — O sr. Ikeda, titular do Ministerio do Commercio e Industria do Japão, referindo-se á prorogação da realização da Exposição Internacional, fez a seguinte declaração no dia 15 do corrente:

"A Exposição Internacional constituia uma das grandes obras para os festejos da data commemorativa do 26.° centenario da fundação do Imperio Japonez. Sendo assim não é de se admirar que era intensa a actividade preparativa para o referido certamen com a intima cooperação do povo e do governo. No entanto, é verdade tambem que toda a nação japoneza, povo e governo, unindo-se num só espirito, prepara-se material e espiritualmente para enfrentar decididamente uma luta de longa duração contra os chinezes, afim de alcançar sejam quaes forem os sacrificios, o justo objectivo do actual conflicto nippo-chinez.

Nesse estado de coisas, o governo japonez não pode, como é facil de se comprehender, esforçar-se doravante nos preparativos para levar a effeito com exito o magno certamen internacional.

Foi após demorados e conscienciosos estudos que o governo japonez resolveu prorogar a Exposição Internacional, até a solução do actual conflicto, para depois, escolhendo uma época propicia realizar essa exposição. Tambem a commissão da Exposição Internacional do Japão, assim comprehendeu, concordando unanimemente com a decisão dos poderes governamentaes. Esperamos tambem que o povo comprehenda devidamente a razão dessa resolução, prorogando a época da Exposição Internacional."

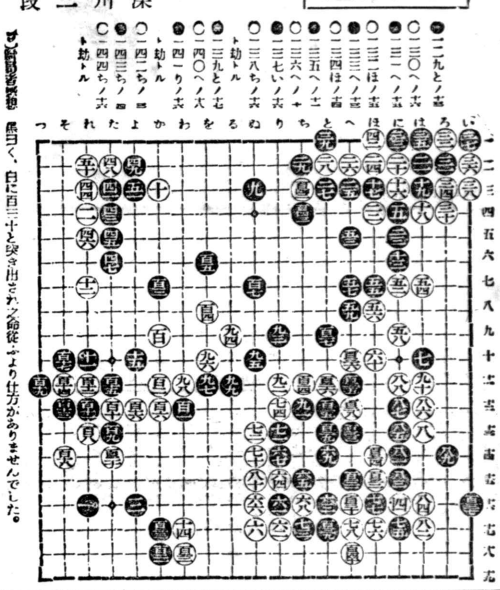
O Japão participará da Exposição Internacional de New-York

New-York, 13 - Domei — O governo japonez vinha proseguindo de ha algum tempo os estudos quanto á participação do Japão na grande Exposição Internacional de New-York a realizar-se no anno de 1939. No dia 11 do corrente, foi assignado entre o sr. Wakasugui, consul geral do Japão em New-York e o sr. William, presidente do "Comité" Organizador da Exposição, o contrato da participação do Japão no grande certamen internacional.

O documento de contracto foi officialmente publicado no dia 13. Consta ainda que a despeza calculada para o Japão participar nessa exposição é approximadamente de 1.200 yens.

Definitivamente fixada em Helsingfors a séde das Olympiadas de 1940

Helsingfors, 18 - Domei — O Comité Olympico finlandez recebeu nesta data officialmente a communicação do I. O. C. dando á Finlandia a permissão de patrocinar as Olympiadas de 1940.



IMPRESSOS?
Procure a
TYP. NIPPAK

新發賣
五十ミル
Clark
Rua 15 de Novembro, 37
Rua de S. Bento, 264
Av. Rangel Pestana, 1767
Av. Rangel Pestana, 2147
Av. Celso Garcia, 51
Rua São Caetano, 1
Rua José Bonifacio, 134
SANTOS
Rua João Pessôa, 18
CAMPINAS
R. Barão de Jaguara, 1164
當工場新製の特價靴を發賣致しましたはき心地よく、丈夫な事は當工場の一大特徴でございます是非御試しを!!
Clark

園部洋服店
十七、八才見習
青年二三名入用
聖市タバチンゲーラ街四七番

迅速……確實……叮嚀
寺本洋服店
聖市コンセレイロ・フルタード街一五四

養鶏者各位
白色レグホン種マンジー系の鶏（生後八ケ月）三百羽餘り勉強致し安價にて御渡し致します故御入用の方は左記の所に御來談あれ
聖市バラフンダ・ロッピスシャーベ街四一七番
本田春雄

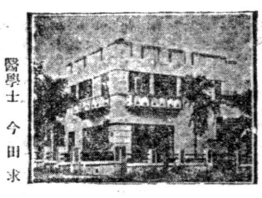
譲土地
野村栄地帯、珍らしくアロイスも一アルケール百十袋以上出来て居ます、五十アルケール以上の地に二アルケール以上の地あり三百ミルレイス
聖市郊外ブタンタン研究所内
吉田淵久

青年募集
リオ向トマテ、バタ、作ミナス州ジュイス・デ・フオーラ市外ベンヒーカ驛前津山兄弟蔬菜園
A TUYAMA
Est. Bem Fica E.F.C.B.
Minas Geraes

鮮種金魚分讓
山本養殖場
御注文は山本洋服店
リンス市公園前
山本珊瑚製粉堤
マリ、ア市シネマ館前

東齒科醫院
本院 中央メスキッタ
分院（ヴイラ・ヴエーラ第二メスキッタ
マリリヤ驛中央メスキッタ

賣シヤカラ
中央線スザノ驛より三キロメートルにして日伯學校の所在地にして邦人植民地の中央にて果樹園の外苺園約三分の一アルケールあつて目下生産中なり、中央に清水あり家屋、バスト殆ど完全に整備しあり他に移轉の爲め好條件にて譲り度し、照會は左記へ
中央線スザノ幸地太郎赤はモヂ產組宛に



リンス市 電話一四
醫學士 今田求

AKAKI & CIA
赤木商會
農產物賣買
委託販賣
RUA SANTA ROSA, 473
Caixa, 1897 - S. Paulo - Tel. 2-9081

OPTICA FOTO CENTRAL LTDA.
AV. SÃO JOÃO 45 PHONE 2-3211
Predio Martinelli 下
寫眞機 ‥ 斬新メガネ
其他材料在庫豊富、日本人の方々に信用ある店、御用命の程……

石
プランタの時期迫る
農業者諸賢よお馴染の丸石印プランタ機の御使用を御勸め致します
募集
鍛冶工 二名
見習工 拾七、八歳以上の青年三名
御希望の方は左記へ御照介又は面談
北パラナ、ロンドリーナ市 郵函八番
丸石兄弟工場

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS
JOALHARIA
CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 34 E 32 APACHETA
寶石商
カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御買求めの榮を賜る